滑川の中1 高原さん選出

女子ソフトU―15代表

イタリアで7月に開催予定の第2回女子ソフトボール・ワールドカップ(W杯)出場を目指す15歳以下の日本代表チームメンバーに、滑川市立早月中1年で、「ニューリバーソフトボールクラブ」に所属する高原樹梨亜さん(13)＝写真＝が選ばれた。

小学2年生でソフトボールと出会った高原さんは、昨年から新川地区を拠点とする同クラブに所属。ポジションは投手で、最速103キロの速球と多彩な変化球が持ち味だ。打者としても、昨年8月に開かれた全日本大会でホームランを放つなど、同クラブ初のベスト16進出に貢献した。

「力強い直球と打撃力は、男子も顔負けだ」と太鼓判を押す野口高志監督から推薦を受け、昨年12月に静岡県で行われた日本代表選考会に参加。3日間にわたる投打のテストを経て、全国94人の選手の中から、16人の代表の1人に選ばれた。

「自信は60%くらいだったので、びっくりした。うれしかった」と振り返る。

代表選出を受け、県ソフトボール協会は25日、富山市内で激励金贈呈式を開いた。あいさつに立った高原さんは「富山を代表して必ず金メダルをとりたい」と抱負を話した。

日本代表チームは3月台湾で開催されるアジアカップに臨み、3位以上で7月のW杯に出場する。